

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【公開番号】特開2009-5048(P2009-5048A)

【公開日】平成21年1月8日(2009.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2009-001

【出願番号】特願2007-163597(P2007-163597)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 5/44 (2006.01)

H 0 4 B 1/16 (2006.01)

H 0 4 B 1/06 (2006.01)

H 0 4 H 60/32 (2008.01)

H 0 4 H 60/43 (2008.01)

H 0 4 H 20/28 (2008.01)

H 0 4 H 60/37 (2008.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 5/44 Z

H 0 4 B 1/16 G

H 0 4 B 1/16 M

H 0 4 B 1/06 A

H 0 4 H 1/00 6 2 9

H 0 4 H 1/00 6 4 0

H 0 4 H 1/00 2 3 6

H 0 4 H 1/00 6 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月2日(2010.6.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

視聴中のデジタル放送番組の放送局からの受信信号から得られる各種情報に基づき、該視聴中の番組の放送局からの受信信号を受信することが現状で不可状態または実質的に不可状態になったことを検出して受信不可通知を出力する受信不可検出部と、

前記視聴中の番組の放送局の少なくともチャンネル情報を記憶し、その系列放送局と M F N の少なくとも一方のチャンネル情報を前記視聴中の番組の放送局の少なくともチャンネル情報と系列関係であるように関連付けて記憶させる系列局記憶部と、

前記受信不可検出部から受信不可通知を受信した場合に、前記系列局記憶部から前記系列放送局または中継局のチャンネル情報を検索する選局制御部と、

前記視聴中の番組のコンテンツ内容の切り替わりを検出した際に、前記選局制御部にコンテンツ切り替わり検出通知を出力するコンテンツ切り替わり検出部とを備え、

前記選局制御部は、前記コンテンツ内容切り替わり検出部からの前記コンテンツ切り替わり検出通知を受信した際に、前記系列局記憶部からの系列局または中継局のチャンネル情報から同一内容の番組を放送している他のチャンネルのサーチを行うことを特徴とする

デジタル放送受信装置。

【請求項 2】

系列局記憶部は、視聴中のデジタル放送番組を送信している放送局に対する系列局または中継局のチャンネル情報を格納し、コンテンツ切り替わり部がコンテンツ内容の切り替わりを検出した際に選局制御部に通知を行い、

前記選局制御部は、前記通知により前記系列局記憶部の情報から優先順位が高い系列局および中継局から順に選択し、視聴中のチャンネルとは別の系列局または中継局のチャンネルを選局することを特徴とする請求項 1 記載のデジタル放送受信装置。

【請求項 3】

選局制御部は、コンテンツ内容切り替わり部からのコンテンツ切り替わり検出通知を受信した際に、

番組の多重化された受信信号中の復号すべき受信信号の階層がノイズ及びマルチパスに対する耐性が比較的強い変調方式の階層である強階層で伝送された番組の受信信号を受信していた場合に他のチャンネルで伝送される系列局または中継局を選局し、

番組の多重化された受信信号中の復号すべき受信信号の階層がノイズ及びマルチパスに対する耐性が比較的弱い変調方式の階層である弱階層で伝送された番組の受信信号を受信することを特徴とする請求項 1 に記載のデジタル放送受信装置。

【請求項 4】

コンテンツ切り替わり検出部は、コマーシャルの開始、コマーシャルの終了及び番組の開始、番組の終了を検出したときに、コンテンツ切り替わり検出通知を出力することを特徴とする請求項 1 に記載のデジタル放送受信装置。

【請求項 5】

コンテンツ切り替わり検出部は、番組の開始時刻よりも前にコンテンツ切り替え検出の通知を選局制御部に通知することを特徴とする請求項 1 に記載のデジタル放送受信装置。

【請求項 6】

コンテンツ切り替わり検出部は、コマーシャルの開始から終了までの期間に系列局および中継局のサーチを行うよう選局制御部に通知を行うことを特徴とする請求項 1 に記載のデジタル放送受信装置。

【請求項 7】

コンテンツ切り替わり検出部は、音声エレメンタリーストリーム個数変化、PID 値変化、字幕データ有無の変化、音声モード変化および無音期間の少なくとも一つを検出した際に計時を行い、次にこれらが変化するまでの経過時間が規定の一定時間と一致した場合にコンテンツ切り替わり検出通知を出力し、その後さらに規定の一定期間が経過した時点で次のコンテンツ切り替わり検出通知を出力すること特徴とする請求項 1 に記載のデジタル放送受信装置。